

株式会社 嶋袋商店

2023年度 環境経営レポート

(2023年4月～2024年3月)



認証番号0005732

作成日: 2024年6月1日

株式会社嶋袋商店 環境経営方針

株式会社嶋袋商店は創業以来、環境市場の要望にお応えする為、積極的に研究と開発を行って参りました。これからも産業廃棄物のリサイクル化を促進し”人と大地が微笑むために”をキーワードに地域から環境保護へと貢献して参ります。また、一、お客様最優先主義で考える。二、社員全員が働きがいのある職場環境をつくる。三、限りなきチャレンジを行うこと。を基本理念として取り組んでいきたいと思ひます。

- 1 環境関連法やその他法令の順守
- 2 二酸化炭素排出量の削減(低炭素社会への対応)
 - ・電力(工場、事務所)
 - ・自動車燃料(営業車、トラック、重機)
- 3 廃棄物の削減及び再資源化の推進(循環型社会への対応)
 - ・産業廃棄物(最終処分場への埋立削減)
 - ・一般廃棄物(可燃ごみ)
- 4 水使用量の削減
 - ・工業用水の削減
 - ・一般水道水の削減
- 5 化学物質使用量管理
 - ・排水中和剤(希硫酸の管理)
- 6 グリーン購入やグリーン調達^の推進
 - ・環境配慮製品の購入
 - ・省エネ機器の配慮
- 7 製品及びサービスの環境配慮の推進
 - ・リサイクル化促進
 - ・販売促進
- 8 その他環境活動(地域での環境活動)
 - ・近隣の地域清掃
 - ・環境イベント等の活動参加
- 9 環境経営を定期的に見直し継続的改善を図ります。

□この環境経営方針は、全社員に周知徹底するとともに、社外に開示します。

制定日：2010年4月1日
改訂日：2020年4月1日

代表取締役社長 嶋袋 大三

取組の対象組織・活動

□組織の概要

(1)名称及び代表者名

株式会社 嶋袋商店

代表取締役社長 嶋袋 大三

(2)所在地

本社及び第一工場 大阪市西淀川区中島2丁目8番5号

TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163 URL:http://www.shimabukuro.co.jp

第二工場

大阪市西淀川区中島2丁目1番19号

TEL:06-6475-8050 FAX:06-6471-0163

中島資材ヤード

大阪市西淀川区中島2丁目7番34号

TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163

和泉営業所

大阪府和泉市国分町1626

TEL:0724-40-1818 FAX:0724-40-1819

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 環境事務局

担当者 営業部 嶋袋 大三

連絡先 TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163

E-mail:info@shimabukuro.co.jp

(4)事業内容

・産業廃棄物中間処理業【大阪市第6620043942】

・計量証明事業

・再生路盤材(製造・販売)

(5)事業の規模

法人設立 平成8年5月14日(創業昭和32年4月)

資本金 2000万円

活動規模	年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
中間処理量	t	207,099	198,210	222,897	212,638	204,161
うち再資源化量	t	207,099	198,210	222,897	212,638	204,161
最終処分量	t	0	0	0	0	0
売上高	百万円	715	687	821	888	833
従業員	人	21	21	21	20	21
本社・第一工場	人	11	12	12	10	10
第二工場	人	8	7	7	8	8
中島資材ヤード	人	1	1	1	1	2
和泉営業所	人	1	1	1	1	1
延べ床面積	m ²	641	641	641	641	641

車両台数

車種	メーカー	台数	法令
パワーショベル	コマツ	1	オフロード法・遵守
パワーショベル	三菱	1	オフロード法・遵守
パワーショベル	住友	3	オフロード法・遵守
ミニショベル	ヤンマー	1	オフロード法・遵守
ホイールローダー	コマツ	1	オフロード法・遵守
ホイールローダー	日立	6	オフロード法・遵守
スーパー	ケルヒャー	1	自動車NOX・PM法遵守
散水車	コマツ	1	自動車NOX・PM法遵守
営業車	トヨタ	5	低燃費(エコカー)

主要設備

施設	処理方法	処理能力	設置日
破砕施設	破砕	640t/日	昭和61年12月4日
脱水・乾燥施設	天日乾燥	90m ³ /日	平成16年6月5日

□認定・登録内容一覧

【各都道府県の許可内容一覧】							
地域	種類	許可番号		許可の年月日		許可の有効期限	
大阪市	処分	6620043942		令和3年12月24日		令和8年11月13日	
汚泥	廃油	廃プラ	紙屑	木くず	繊維屑	ゴム屑	金属屑
○		○		○		○	○
	硝子陶磁器屑	コンクリート屑		鉱滓	がれき類	煤塵	
	○	○		○	○		

リサイクル再生事業者 大阪府	処分 第223号	その他、がれき類及び鉱滓の再生
-------------------	-------------	-----------------

積み替え保管施設

所在地	面積	保管上限	積上げ高さ
大阪市西淀川区中島2-8-5	924	4587m ³	10.7m

(6)事業年度 2023年4月～2024年3月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社嶋袋商店

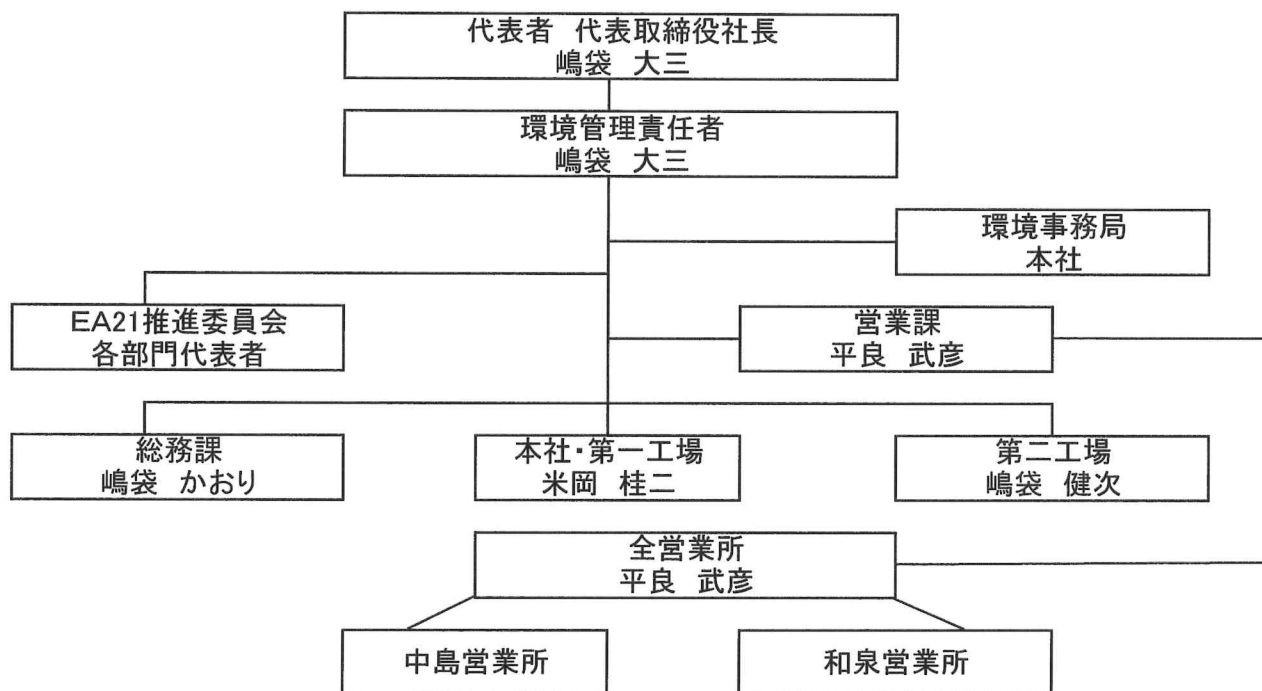
対象規模: 全組織

全組織	所在地	敷地面積(m ²)	延べ床面積(m ²)
本社・第一工場	大阪市西淀川区中島2-8-5	2,108	201
第二工場	大阪市西淀川区中島2-1-19	5,108	440
中島資材ヤード	大阪市西淀川区中島2-7-34	6,600	-
和泉営業所	大阪府和泉市国分町1626	4,478	-

活動 ・産業廃棄物中間処理業
・計量証明事業

・再生路盤材の製造・販売

【環境管理実施体制図】



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要なモノ・人・インフラの準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者により全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの確認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築・実施・管理 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・諸案件の審議 ・社内設置環境整備
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局。 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成。 ・環境活動の実績集計。 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施。 ・自部門における環境方針の周知。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・法令順守を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

□処理料金

産業廃棄物の種類により処理料金が異なります。
詳しい事は電話等でお問い合わせ下さい。

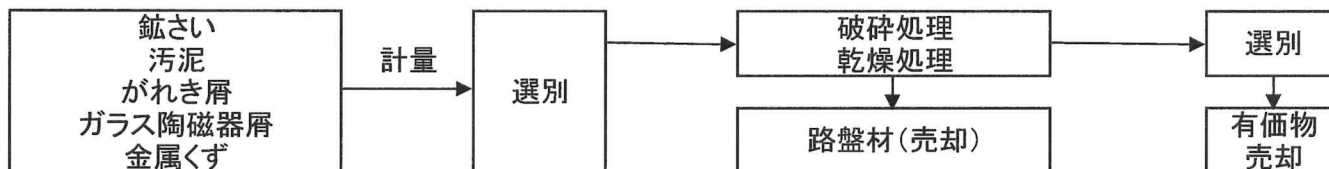
【お問い合わせ先】

大阪市西淀川区中島2-8-5

TEL:06-6471-0161

FAX:06-6471-0163 E-mail:info@shimabukuro.co.jp

□廃棄物処理フロー



□主な加盟団体

- ・大阪府産業資源循環協会
- ・大阪府計量証明協同組合
- ・西淀川古物商防犯組合連合会
- ・西淀川故金属組合

□沿革

- ・昭和32年4月
嶋袋商店を創業
製鋼原料売買、古物売買開始
- ・昭和55年4月
現在地に本社移転
計量士の資格を取得し、計量証明事業開始
- ・昭和61年12月
大阪市より産業廃棄物処理許可取得
(大阪市第6620043942)
- ・昭和62年4月
第二工場を設立
産業廃棄物中間処理業と収集運搬業開始
- ・平成8年5月
株式会社嶋袋商店を設立(資本金2000万円)
- ・平成13年7月
和泉営業所設立
- ・平成16年6月
汚泥処理許可取得
- ・平成22年9月
エコアクション21の認証取得
- ・平成22年12月
中島営業所設立

□主な環境負荷の実績(全社版)

項目	単位	2010年 (基準年度)	2019年 (実績)	2020年 (実績)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	2023年 (実績)
二酸化炭素排出量 (対象:エネルギー総量)	Kg- CO2/年	1,070,426	515,994	504,267	550,729	538,000	572,012
産業廃棄物処理量	t/年	277,926	207,099	198,210	222,897	212,638	204,161
原単位電力	t/Kw	-	-	基準 1.03t/Kw	実績 1.06t/Kw	実績 0.982t/Kw	実績 1.014t/Kw
原単位軽油	t/L	-	-	基準 2.385t/l	実績 2.549t/l	実績 2.448t/l	実績 2.302t/l
一般廃棄物排出量	Kg/年	852	592	575	573	568	563
産業廃棄物(埋立)排出量	t/年	0	0	0	0	0	0
受入廃棄物のリサイクル率	%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
水使用量の削減	m ³ /年	8,000	7,379	管理	管理	7,773	7,740
化学物質使用量の管理	管理	-	保管管理	保管管理	保管管理	保管管理	保管管理
グリーン購入の推進	品目	-	エコ9品追加	エコ10品追加	エコ11品追加	エコ12品追加	エコ13品追加
その他環境活動	回	-	清掃活動等 年9回	清掃活動等 年10回	清掃活動等 年11回	清掃活動等 年12回	清掃活動等 年13回

*備考 0.334kg-CO2/関西電力/2018年調整後

*備考 上記以外のCO2負荷としては灯油と都市ガスが負荷チェック表に計上有り

□環境目標及びその実績(全社版)

項目	年度	2010年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		2024年
		(基準年度)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	目標	実績	(目標)
電力の二酸化炭素排出量 削減	0.334Kg- CO2/年	129,795	67,624	70,934	76,214	72,366	71,387	68,055	67,493
自動車燃料の二酸化炭素 排出量削減	Kg- CO2/年	938,607	446,548	431,458	472,683	465,634	459,917	501,890	497,462
二酸化炭素排出量合計	Kg- CO2/年	1,068,402	514,172	502,392	550,729	536,164	531,304	569,945	564,955
原単位電力	t/Kw	-	-	1.03t/Kw	1.06t/Kw	0.982t/Kw	0.983t/Kw	1.014t/Kw	1.015t/Kw
原単位軽油	t/L	-	-	2.385t/l	2.549t/l	2.448t/l	2.450t/l	2.302t/l	2.303t/l
一般廃棄物の削減	Kg/年	852	592	575	573	568	567	563	562
リサイクル製品在庫削減	t/年	2020年に変 更(13,860)	(実績) 4,112	基準変更 13,860m3以下	6,518m3	6,200m3	13860m3 以下	651m3	13,860m3以下
産業廃棄物(埋立)の削減	t/年	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
受入廃棄物のリサイクル率	%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
水使用量の削減	m ³ /年	8,000	7,379	管理	管理	7,773	7,520	7,740	7,680
化学物質使用量の管理	管理	-	保管の管理	保管の管理	管理	管理	管理	管理	管理
グリーン購入の推進	品目	-	エコ製品9品 追加	エコ製品10 品	エコ11品	エコ12品	エコ13 品	エコ13 品	エコ14品
その他環境活動	回	-	年9回の清掃 活動等	年10回の清掃 活動等	年11回清掃	年12回清掃	年13回 清掃	年13回 清掃	年14回清掃

□環境活動の取組み計画と評価(全社版)

取組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価(結果と今後の方向)
電力の削減 空調温度の適正化(冷房28℃、暖房20℃) 不要照明の消灯、省エネ化や清掃 ノー残業デーの実施 生産工程の待機時間短縮 デマンドコントロール	基準年度	129,795	Kg-CO2	電力削減:目標達成 ・今期は取組活動が上手く出来たと思われる。来期も継続して目標達成して欲しい。 <input type="checkbox"/> 来期目標値:52%に設定する。
	目標	71,387	55%	
	実績	68,055	52%	
自動車燃料使用量の削減 アイドリングストップ等運転方法の配慮 効率的なルートで配送 低Nox車の導入 定期的な整備やタイヤ圧の確認	基準年度	938,607	Kg-CO2	自動車燃料削減:目標未達 ・人員が増え資材ヤードでの使用量が増えたので、今期の数字を元に来期は目標値達成して欲しいと思う。 <input type="checkbox"/> 来期目標値:53%に設定する。
	目標	469,303	49%	
	実績	463,798	53%	
電力原単位での削減 稼働率よく作業が行っているかの確認 天候等に左右されていないかの確認	電力基準	1.03	t/Kw	原単位での削減:目標達成 ・入荷量に大きく影響され今期は未達が続いた、何とか最終下期で巻き返し達成出来た。 <input type="checkbox"/> 来期目標:1.015t/kwh
	基準数字変更			
	電力目標	0.983	t/Kw	
	電力実績	1.014	t/Kw	
軽油原単位での削減 効率良く稼働出来ているかの確認	軽油基準	2.385	t/l	原単位での削減:目標未達 ・入荷量に大きく影響され今期は未達が続いた、一番良いパフォーマンスが出せる数字を再度確かめる必要がある。 <input type="checkbox"/> 来期目標:2.303/l
	軽油目標	2.45	t/l	
	軽油実績	2.302	t/l	
一般廃棄物の削減 分別の徹底 シュレッダー廃紙以外のリサイクル化 電子マニフェスト導入 使用済み紙類の再利用 発生するゴミの減量化	基準年度	852	Kg	一般廃棄物量の削減:目標達成 ・一般廃棄物の削減に関して、各部門では目標達成している。取組活動もしっかりと出来ており、不要な紙の印刷も控えているので、来期も高い目標を掲げ達成したいと思います。 <input type="checkbox"/> 来期目標:66.0%(562kg)に設定する。
	目標	567	66.5%	
	実績	563	66.0%	
リサイクル製品の在庫削減 販売力の強化 入出荷のバランス確認	基準年度	13860	t	リサイクル製品の在庫削減:目標達成 ・リサイクル製品の入出荷に関して、継続して廃棄物の入荷と出荷のバランスを注視して対応して行きたいと思う。 <input type="checkbox"/> 来期目標値:最大体積量13860m3以下とする
	目標	13860	-	
	実績	13860m3以下	以下	
産業廃棄物(埋立)の削減 リサイクル化しにくい廃棄物受入れの削減 作業効率を高める 環境マネジメント会社と契約 再生品の販売促進	基準年度	0t		産業廃棄物(埋立)削減:目標達成 ・リサイクル率が今期も100%達成しており、廃棄物を上手く循環し製品化出来ている。 <input type="checkbox"/> 来期目標:0t
	目標	0t		
	実績	0t		
受入廃棄物のリサイクル率の向上 環境マネジメント会社と契約 選別の徹底、リサイクル化しにくい廃棄物受入れの削減 リサイクル率の効率化 生産工程の歩留まり向上	基準年度	100%		リサイクル率向上:目標達成 ・産業廃棄物(埋立)削減同様にリサイクル率も100%を達成した。 <input type="checkbox"/> 来期目標:100%
	目標	100%		
	実績	100%		
水使用量の削減 水道管からの漏水を定期的に点検 雨水利用による粉塵対策	基準年度	8,000	m ³	水使用量の削減:目標未達 ・新基準値で挑んだが、営業所の散水量が増え未達であった。来期は今期の反省も踏まえ達成して頂きたい。 <input type="checkbox"/> 来期目標:96% 7680m3
	目標	8,000		
	実績	7,740		
化学物質使用量の管理 有害物質の使用量と保管の管理	基準年度	保管と管理の厳守		希硫酸の保管と管理の遵守 ・鍵のかかる容器に入れ、安易に使えない様に管理の徹底を行う。 <input type="checkbox"/> 来期目標:管理
	目標	保管と管理の厳守		
	実績	保管と管理の厳守		
グリーン購入の促進 再生材料から製品の優先購入 省エネ性能の高い電気製品の購入 燃費のよい自動車の採用 事務用品のグリーン購入比率向上	基準年度	エコ製品の購入		グリーン購入の促進:目標達成 ・アスクール等利用してリサイクル可能な製品を積極的に購入している。 <input type="checkbox"/> 来期目標はエコ製品14品追加に設定する。
	目標	エコ製品13品追加		
	実績	エコ製品13品追加		
その他環境活動 近隣の清掃 ボランティア活動や寄付	基準年度	環境活動の取組		その他環境活動:目標達成 ・近隣の清掃活動を続き前向きに取り組むようにする。 <input type="checkbox"/> 来期目標は年14回の清掃活動に設定する。
	目標	年13回の環境活動		
	実績	年13回の環境活動		

□環境関連法規への違反、訴訟等の有無

・当社に適用となる環境関連法規

主な適用法規	活動	遵守状況
大気汚染防止法 オフロード法	一般粉じん発生施設設置(第二工場・各営業所)土石堆積場届出 ホイローダー・バックホー(定期点検・適正燃料)	遵守
自動車Nox・PM法 府条例 (車種規制)	対策域内での排気ガス規定 (10tダンプ、スイーパー)	遵守
騒音規制法 振動規制法 大阪府生活環境保全条例	特定施設(破碎機3台、篩機1台)届出	遵守
廃棄物の処理及び清掃に 関する法律(廃棄物処理 法)	産業廃棄物処理業者の許可	遵守
	保管及び処理基準の遵守	遵守
	許可業者に委託	遵守
	マニフェスト発行・返送遅延時の届出	遵守
	マニフェスト交付状況の報告	遵守
	専ら再生利用を目的の収集・運搬業者に委託 産業廃棄物処理責任者及び技術管理者	遵守
家電リサイクル法	資源(廃家電)の有効利用、(エアコン・TV・冷蔵庫)	遵守
自動車リサイクル法	資源(廃自動車)の有効利用	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコンの点検	遵守
毒物劇物取締法	希硫酸の保管と管理(SDS有)	遵守
労働安全衛生法	化学物質管理者及び保護具着用管理責任者の選任	遵守
土壤汚染対策法	リサイクル製品の分析及び廃棄物の入荷前分析検査	遵守
計量法	計量証明事業	遵守
下水道法	中和設備の維持管理・水質管理	遵守
消防法	消火器の維持管理	遵守
大阪市廃棄物減量・適正処 理条例	リサイクル紙類の焼却工場へ搬入の禁止	遵守

*環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は過去3年にわたって有りません。

カーボンオフセット



福祉事業への寄付



脱炭素宣言書



【総括】「代表による全体の評価と見直し・指示」 2024年6月1日

・EA21の取り組み活動に加え、SDGsへの取り組み活動を併せた活動を今期から行っており、企業として社会的責任がある立場で在る為、環境への配慮は当然のことながら、企業として出来る範囲の取り組み活動を行って行きたいと思っております。次年度には環境目標は変更し、経営方針及び実施体制は変更ありません。

- ・電力 今期目標55% 実績52% ・第二工場が大きく貢献し、全体でも達成出来た。 来期目標値 52%
- ・自動車燃料 今期目標49% 実績53% ・原因として従業員が増えた為、未達となった。 来期目標値 53%
- ・水道水 今期目標値94% 実績97% ・営業所での散水量が多く未達に終わった。 来期目標値 96%
- ・自動車燃料原単位目標 2.450t/L 実績2.302t/L 重機稼働率が悪く未達と成った。 来期目標値 2.303t/L
- ・電力原単位目標 0.983t/kw 実績1.014t/kw プラント稼働率が良く達成出来た。 来期目標値 1.015t/kw